工事名	広島高速 5 号線温品 JCT鋼上部工事(2工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

· 質問①

積算単価適用年月について、入札公告では「本件工事の単価適用日は、入札時点(令和6年10月)により積算するものとする。」とありますが、見積参考資料の総括情報表では単価適用日が令和6年9月1日となっております。積算単価適用年月は 入札公告が正(令和6年10月)と考えてよろしいでしょうか。

・質問①に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。 (単価適用日を修正)

質問②

施工単価表 第0-0016表、0-0055表、0-0136表

鋼板 中板, 無規格 3.2・4.5mm×定尺のベース価格はどのように設定されてますでしょうか。

・質問②に対する回答

鋼材費(鋼板)の鋼板 中板,無規格3.2・4.5mm×定尺は、登録単価一覧表のとおりです。

質問③

施工単価表 第0-0043~0-0045表、第0-0059~ 0-0064表、第0-0109~0-0114表、第0-0151表、第0-0175表、第0-0151表 ゆるみ止めナット SS400 M10、M12、M16、M20、M22の単価を明示願います。

質問③に対する回答

六角ボルトのゆるみ止めナット SS400 各種は、建設物価 (2024・10月号) Uーナット (溶融亜鉛めっき付き) と積算資料(24.10) Uーナット (溶融亜鉛めっき) の平均値としています。 (登録単価一覧表のとおり)

• 質問④

本工事費 内訳書 頁0-0153

棒鋼 SS400 φ6 のベース価格を明示願います。

・質問④に対する回答

棒鋼 SS400 φ6は、広島県土木工事設計資材単価表 (R6.10) 一般構造用棒鋼 SS400,径13mm 単位質量1.04kg/mに割増率や

スクラップを考慮して算出しています。 (登録単価一覧表のとおり)

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問⑤

施工単価表 第0-0046表

「ゆるみ止めナット*1, 丸座金*2」と記載がありますが、丸座金の計上数量は1枚となっております。黒皮, M16の数量は1枚で間

違いないでしょうか。

・質問⑤に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書①(修正2)のとおりです。(施工単価表の数量を修正)

• 質問⑥

施工単価表 第0-0047表

「六角ナット*1, 丸座金*2」と記載がありますが、丸座金の計上数量は1枚となっております。黒皮, M12の数量1枚で間違いない でしょうか。

・質問⑥に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。 (施工単価表の標題を修正)

質問⑦

本工事費內訳書 頁0-0113、0-0134、0-0155

高力ボルト材料費 M16*50(F8T)の単価を明示願います。

・質問⑦に対する回答

高力ボルト材料費 M16*50(F8T) は、積算資料 (24.10) 六角 (溶融亜鉛めっき) F8T M16*50を見込んでいます。 (登録単価一覧表のとおり)

• 質問®

本工事費内訳書 頁0-0113、0-0135

高力ボルト材料費 M16*45(F8T)の単価を明示願います。

・質問⑧に対する回答

高力ボルト材料費 M16*45(F8T) は、積算資料 (24.10) 六角 (溶融亜鉛めっき) F8T M16*45を見込んでいます。 (登録単価一覧表のとおり)

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問⑨

施工単価表 第0-0209~0211表 桁搭載工 (1) ~ (3)

Dランプ第2橋の架設に多軸式特殊台車を使用しております。多軸式特殊台車自走式(165t)を2台使用する場合と自走式(165t)、非自走式(175t)の組合せでの使用と思われますが、特殊台車同調調整費の計上がございません。協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑨に対する回答

本件工事において、設計図書で見込んでいる施工条件と現場条件が一致しない場合、広島高速道路公社建設工事請負契約約款 第18条(条件変更等)に基づき、設計変更の協議対象事項とします。

• 質問⑩

施工単価表 第0-0217表 鋼床版吊ピース切断

対象数量916箇所を日当たり施工量15箇所で除すると所要日数は61.1日となりますが、橋梁世話役及び普通作業員の数量が61人となっております。不足分については協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑩に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。 (施工単価表の数量を修正)

· 質問⑪

施工単価表 第0-0227表 ゴム支承据付工

本工事費内訳書頁0-205において数量が12基となっていますが、施工単価表においては「E=10」となっております。数量変更 に伴う金額の変更は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑪に対する回答

令和 6 年 1 0 月 1 5 日付け入札関係資料の修正 設計書 (修正) 及び参考図書① (修正 2) のとおりです。 (数量を修正)

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問①

施工単価表 第0-0228表 鋼床版現場溶接工

諸雑費の計上があり、10%との記載されておりますが、率の対象となる項目は以下のどちらでお考えでしょうか。

①労務費の合計

②労務費+消耗材料費の合計

・質問⑫に対する回答

鋼床版現場溶接工の諸雑費は、消耗材料費を除く労務費と機械損料の合計額の10%を見込んでいます。

· 質問(3)

施工単価表 第0-0237表 ゴム支承据付工

支承総質量が「D=23.9」となっております。図面 $61\sim65/97$ に記載数量より計算書しますと24.2 t となります。数量変更に伴う

金額の変更は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑬に対する回答

支承総質量は、23.9 t を見込んでいます。

• 質問⑭

施工単価表 第0-0249表 コンクリート

「設計日打設量100m3以上500m3未満」となっておりますが、数量の多いDP10橋脚の施工単価表第0-0272表は「設計日打設量

10m3以上100m3未満」となっており、条件設定が間違っているのではないかと思われます。

条件変更の場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑭に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書①(修正2)のとおりです。設計日打設量10m3以上100m3未満が

正です。

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

· 質問(15)

施工単価表 第0-0253表 コンクリート

コンクリートについて呼び強度が13.5となっておりますが、物価資料には該当する強度の単価は掲載されておりません。採用

されている単価を明示願います。

・質問⑮に対する回答

コンクリートのコンクリート 呼び強度13.5,スランプ8,粗骨材40(高炉B)は、登録単価一覧表のコンクリート 呼び強度13.5,

スランプ8,粗骨材40(高炉B)を見込んでいます。(登録単価一覧表のとおり)

· 質問16

施工単価表 第0-0262表 新橋・新橋継手部現場塗装_素地調整

ブラスト処理について、研削材及びケレンかす回収・積込費の計上がございません。協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑯に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。 (施工単価表を修正)

質問①

施工単価表 第0-0262表 新橋・新橋継手部現場塗装_素地調整

ブラスト処理の際の粉塵飛散防止のための防護工が必要となった場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

質問⑰に対する回答

令和 6 年 1 0 月 1 5 日付け入札関係資料の修正 参考図書①(修正 2)のとおりです。(施工単価表を修正)

• 質問®

施工単価表 第0-0270表 地組架台基礎損料

数量の記載は7.6 t となっておりますが、施工単価表第0-271表においては7.8 t となっております。

不足分については協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問®に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。 (地組架台設備損料の数量を修正)

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問①

施工単価表 第0-0288表 床版足場B6-PA18

架設足場B6-PA18は数量が580m2となっていますが、床版足場の数量は540m2になっております。

40m2の不足分については協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問⑩に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書①(修正2)のとおりです。床版足場の数量を修正しました。

• 質問20

施工単価表 第0-0310表 床版工

Cランプ第2橋のコンクリートについて、施工パッケージの条件に「一般養生」がありますが、施行単価表第0-0311表において「養生(鋼橋

床版)」が計上されているため、二重計上と思われます。確認をお願いします。

・質問②に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書①(修正2)のとおりです。条件を修正しました。

質問②

施工単価表 第0-0316表 乾式止水材・吸音材設置工

油脂類の計上があり、20%との記載されておりますが、率の対象となる項目は以下のどの項目と考えればよろしいでしょう

か。

①労務費の合計

②労務費+機械器具 (ダンプトラック~雑工具) の合計

③油脂類以外のすべての項目

上記以外の場合は、対象項目をお教えください。

・質問②に対する回答

乾式止水材・吸音材設置工の油脂類は、燃料費(ガソリン、軽油)の20%を見込んでいます。

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問②

施工単価表 第0-0316表 止水ゴムパッキン設置工

油脂類の計上があり、20%との記載されておりますが、率の対象となる項目は以下のどの項目と考えればよろしいでしょう

か。

- ①労務費の合計
- ②労務費+機械器具(ダンプトラック~雑工具)の合計
- ③油脂類以外のすべての項目

上記以外の場合は、対象項目をご教示願います。

・質問②に対する回答

止水ゴムパッキン設置工の油脂類は、燃料費(ガソリン、軽油)の20%を見込んでいます。

· 質問②

施工単価表 第0-0325表 検査路改良

ラフテレーンクレーン16 t 吊の計上がございますが、「ラフテレーンクレーン損料」の記載がございます。損料での計上の場合、運転単価表にて 特

殊運転手と燃料を計上する必要があるかと思われます。変更の場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問23に対する回答

検査路改良のとおり見込んでいます。

• 質問24

施工単価表 第0-0333~0335表 配管工PF

PF54, 42, 36の合成樹脂製電線管について、物価資料に記載がございません。単価を明示願います。

・質問@に対する回答

PF54 合成樹脂製電線管、PF42 合成樹脂製電線管、PF36合成樹脂製電線管 は、一重波付PF管54mm、42mm、36mm を見込んで

います。(登録単価一覧表のとおり)

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問②

施工単価表 第0-0341表 プルボックス設置

プルボックスW300*D160*H200について、物価資料に記載がございません。単価を明示願います。

・質問②に対する回答

プルボックス設置(材工共)のプルボックス W300*D160*H200 SUS鋼鈑製完全防水型は、建設物価(2024・10月号)金属製

プルボックス 300*200*150 ステンレス 完全防水と積算資料 (24.10) 金属製プルボックス300*200*150 ステンレス製 防水型

端子付き の平均値を見込んでいます。(登録単価一覧表のとおり)

• 質問26

施工単価表 第0-0482, 0528, 0543, 0554, 0557表 鋼材損料H-400, 300

H鋼賃料について、「D=2 補助工法有り」との記載がございます。賃料+整備費が計上されていると考えてよろしいでしょうか。

・質問20に対する回答

H型鋼賃料は、広島県土木工事標準積算基準書 (R6.8) Ⅱ-528 7)仮設材賃料に係る修理費及び損耗費の取扱いのとおり見込

んでいます。(賃料及び整備費を含んでいます。)

質問②

本工事費内訳書 頁0-0212, 0220, 0227 シーリング材 ポリサルファイド系

材料費について、ロス率は下記のどちらで計上されているでしょうか。

①数量に見込んでいる

②単価に見込んでいる

見込まれていない場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問②に対する回答

シーリング材 ポリサルファイド系 ネオタイユシールコールド相当は建設物価(2024・10月号)ネオタイユシールコールド

1,210kg/m3と積算資料 (24.10) ネオタイユシールコールド 1,210kg/m3の平均値を見込んでいます。 (登録単価一覧表のとおり)

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問28

本工事費内訳書 頁0-0258, 267, 0276 シーリング 材 シリコーン系

材料費について、ロス率は下記のどちらで計上されているでしょうか。

①数量に見込んでいる

②単価に見込んでいる

見込まれていない場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問窓に対する回答

シーリング材 シリコーン系,シリコーン#70相当は、建設物価(2024・10月号)シリコーン#70相当 1,3000/m3を見込んでい

ます。(登録単価一覧表のとおり)

• 質問29

本工事費内訳書 頁0-0252,0253 養生マット

材料費について、ロス率は単価に見込まれているでしょうか。見込まれていない場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問29に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。

(償却率およびロス率を見込むよう修正。償却率を見込んだ単価は、登録単価一覧表のとおり。)

質問30

本工事費内訳書 頁0-0263 排水桝【SCW410】

工種にスラブドレーン及びアレキシブルチューブが計上されておりますが、材料費のみの計上と思われます。施工費については協議対象と考

えてよろしいでしょうか。

・質問⑩に対する回答

本工事費 内訳表 頁0-0263 排水桝【SCW410】のとおりです。

質問③

本工事費内訳書 頁0-0272~0273 排水桝【FC250】

工種にスラブドレーン及びフレキシブルチューブが計上されておりますが、材料費のみの計上と思われます。

施工費については協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問30に対する回答

本工事費 内訳表 頁0-0272~0273 排水桝【FC250】のとおりです。

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問32

本工事費内訳書 頁0-0305~0314 Dランプ第2橋ベント杭基礎

Dランプ第2橋のB1、B2、B5、B6のベント杭基礎について、「WJ併用バイブロハンマ打込み」となっております。

N値の記載が設計書にはございませんので、想定されていますN値を開示願います。

・質問②に対する回答

N値に応じた施工方法を見込んでいます。

• 質問33

本工事費内訳書 頁0-0316~0320 Dランプ第2橋、第3橋ベント杭基礎

「バイブロハンマ打込み」なっておりますベント杭基礎について、N値の記載が設計書にはございませんので、想定されていますN値を

開示願います。

・質問33に対する回答

N値に応じた施工方法を見込んでいます。

• 質問34

本工事費內訳書 頁0-326 仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬

数量の記載が「23.3 t」となっておりますが、23.3は輸送距離かと思われます。金額に変動があった場合は協議対象と考えて

よろしいでしょうか。

・質問34に対する回答

令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書① (修正2) のとおりです。 (数量の修正)

• 質問35

現場塗装

現場塗装の各単価について、週休2日補正を計上した後の端数処理はどのようにお考えでしょうか。

①小数以下切り捨て整数止め

②有効4桁切り捨て丸め

上記外の場合は端数処理方法をご教示願います。

・質問35に対する回答

現場塗装の各単価は、小数点以下切捨て、整数止めとしています。

工事名	広島高速 5 号線温品 J C T 鋼上部工事 (2 工区)	課名	建設部 建設第二課
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日

• 質問36

本工事費内訳書

現場環境改善費の計上がございませんが、必要な場合は協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問3%に対する回答

現場環境改善費は見込んでいません。

• 質問37

本工事費内訳書

備考欄にレバル4の記載のある工種について、数量が記載されております。単価及び金額は、下記のどちらでお考えでしょうか。

①レバル4以下の工種の合計値を数量で割戻し(整数止め、小数以下切捨て)、単価を作成、数量を乗じて金額を計上している。

②レベル4以下の項目の金額の合計値を金額として計上している。

上記以外の場合は、計上方法をご教示願います。

・質問⑰に対する回答

本工事費 内訳表 に示すレベル4の項目は、数量は記載のとおり、金額は合計額、単価は合計額を数量で除算(整数止め小数 点以下切り捨て)しています。

• 質問38

全般

レベル2の項目で発動発電機の計上がされている工種がございますが、レベル3の諸元において「商用電源を使用する」が選択されている工種があります。施工においては、発動発電機を使用するものと考え、諸雑費率については協議対象と考えてよろしいでしょうか。

・質問38に対する回答

電源は商用電源を見込んでおり、現場条件に変更がある場合については、設計変更協議の対象とします。

-				
工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)	課名	建設部 建設第二課	
受 付 日	令和6年10月8日	回答日	令和6年10月15日	
• 質問39				
見積参考資料	斗(単価一覧表_F000001002)			
溶接ワイヤー等	(フラックス、充填材、裏当材含む) が公表されております	が、単位がkgに	こなっております。	
施工単価表質	第0-0229表にはフラックス、充填材、裏当材がそれぞれ数量と共に	に記載されてお	ります。	
公表の4,180	円/kg×100kgに全ての費用が含まれていると考え、1m当り	4, 180円/mと考	きえてよろしいでしょうか。そうでない	
場合はそれぞ	れの単価を明示願います。			
・質問39に対す	- る回答			
令和6年10月15日付け入札関係資料の修正 参考図書①(修正2)のとおりです。(施工単価表を修正)				
(登録単価一覧表のとおり)				
以下余白				